



(財)日本腎臓財団 「腎不全を生きる」 座談会

- 十月三十日東京都の日本工業倶楽部において、日本腎臓財団の主催による「ボランティアとして透析医療をささえている方々の集い」の座談会が行われました。これは、同財団の「腎不全を生きる」という雑誌の中の「透析医療をささえる人びと」の中に掲載されるのもで、「さわやか」から江頭理事長と山田副理事長が参加しました。
- 埼玉県の春日部内科クリニックの栗原 怜院長が司会を務められました。(参加者は別表のとおり)
- ① 送迎する患者さんの基準
 - ② ボランティアの募集について
 - ③ ボランティアのノウハウ
 - ④ 事故に対する不安とその解消法
 - ⑤ ガイドラインについて
 - ⑥ 医療現場の看護師の立場から
 - ⑦ 介護保険について
 - ⑧ 送迎事業は患者が行うべきか、公共事業として行うべきか

まず、自己紹介と、各事業所のそれぞれの紹介を行い、次のようなテーマに沿って討議しました。

平塚送迎ボランティアグループの石川さんは、「基本的には、行政で、その隙間をボランティアが埋めていく形が一番いいと思います」と述べられました。

さわやかの山田副理事長は、「現在の国の財政からは、公共事業だけに頼るのは難しいので、NPOと国・地方自治体が協働していくことが理想ではないか

として積極的にやるべきなのか？」という問いかけがありました。

釧路の「さわやか通院支援センター」の五十嵐さんは、「国や行政がしっかり体制を組んでいくのが本筋の姿であるはず。それが出来ないからやむをえず私たちのようなボランティア組織がやっているそれが現実ではないかと思えます。」と言われました。

栗原先生の方から、「通院介護支援事業というのは、患者さんが自身で協力してやるべきか、国や県が公共事業として積極的にやるべきなのか？」



と、思います」と言い、江頭理事長も、「基本的に全腎協は、行政の仕事であるという考え方で、これは、国や市町村がやるべきであるし、北九州市にも要望してきた。しかし、思ったようなものが、なかなか出来ない。だから患者が、やるしかありません」と、発言しました。

約一時間半に亘って、それぞれの事業所、それぞれの立場から、熱く、熱のこもった座談会となりました。詳細については、後日雑誌が発刊されましたら、お知らせいたします。

座談会 司会

栗原 怜氏 (春日部内科クリニック 院長)

座談会出席者

- 石川 忠明氏 (神奈川県平塚送迎ボランティアグループ)
- 五十嵐 信康氏 (釧路市「さわやか通院支援センター」)
- 島崎 玲子氏 (春日部内科クリニック 看護部長)
- 江頭 博幸 (通院介護センター「さわやか」)
- 山田 浩美 (通院介護センター「さわやか」)

(別表)

小倉第一病院

【診療科目】
 内科

■ 血液透析 午前8:00～午後1:30
 ■ 外来診療日

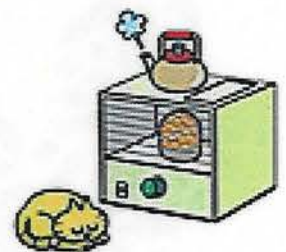
【新 患】 月～土
 【腎臓病再来】 月・木
 【糖尿病再来】 火・金

特定非営利法人
 通院介護センター さわやか
 病院機能評価受審支援

■ 急 患 / 24時間受け入れ可能
 ホスピタリティNPO事務局 院長 中村定敏

小倉第一病院の正面玄関左横にある看板に「さわやか」の案内が登場しました。これは中村院長先生のご好意によるものです。病院にお越しの際は、是非ご覧ください

お知らせ



特定非営利法人
 通院介護センター さわやか

移送サービス研修システム検討のための
運行管理業務講習会

NPO等が行うボランティア輸送における運転育成の検討ワーキング

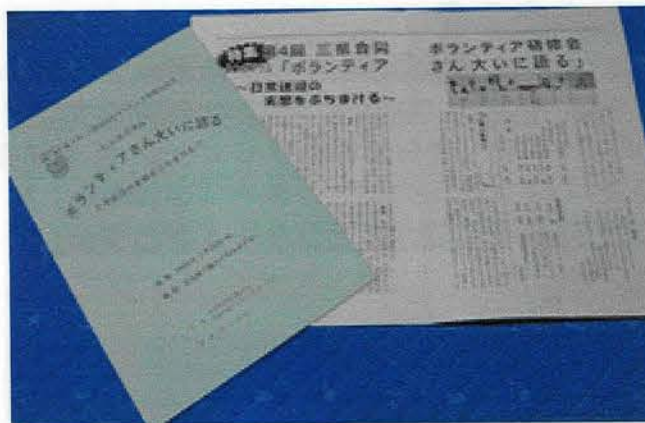
十一月二十・二十一日に熊本県で行われた、運行管理業務講習会に小倉事業所の梶原と寄友が参加しました。講習会は二日間とも、午前十時から午後五時までと学生時代を思わせる時間割でした。講習は、有償ボランティアによる福祉車両が対象であり、無償のマイカーボランティアである「さわやか」としては趣旨が少し違う感じがしましたが、夜七時から、自由参加で、「ガイドラインについて」の特別講習があるとの事、疲れはありましたが、是非、聞いておきたかったので参加しました。今後の移送サービスに求められる事は、北九州市が運営委員会を立ち上げることです。その上で、必要なことを一つ一つ、取得していかなければなりません。現在、「さわやか」では、北九州市に対し、運営委員会設置の要望書を提出しているところで、二日目は、「コーディネートとは」「利用者への接し方」等の講習は、「さわやか」がすでに、実行していることでしたが、改めて見直すことができました。今後も、参加できるものには、参加して、勉強になればと思います。

**今村クリニック
腎友会 学習会**

十一月十四日(日)八幡西区香月公民館で今村クリニック腎友会の学習会が行われました。以前、今村クリニック腎友会の長江会長から、「新しい患者さんが増えたので、改めて「さわやか」と「いきいき北九州」の説明と紹介してほしい」との依頼がありました。

今回、その学習会の中で、四十分程時間をいただき、「さわやか」と「いきいき北九州」の紹介をさせていただきました。「さわやか」からは、山田副理事長が、「いきいき北九州」からは、前川さんが、出席し、「さわやか」と、「いきいき北九州」の設立の経緯から、現在の状況などを説明させていただきました。当日は今村院長をはじめ、川口看護師長や、多くのスタッフの方々も参加されていました。参加者の方々には、ボランティア活動や、「さわやか」と「いきいき北九州」の事業について改めて理解していただけたのでは、ないでしょうか。

**三県合同ボランティア研修会
シンポジウムの冊子が出来ました!**



「さわやか」では、第4回三県合同ボランティア研修会のシンポジウムの内容を冊子にまとめました。各県のボランティアさんの活動が理解していただけたと思います。ご希望の方は事務局までご連絡下さい。

お正月休み
 12月29日から
 1月3日まで



ボランティアの皆様へ
 今年も一年、大変お世話になりました。急に寒くなりましたので、体調をくずされませんように、よいお正月をお迎えください。
 事務局一同

